

# SCU-16(USB-SERIAL 変換ケーブル) ドライバーインストールマニュアル

SCU-16 は、USB 端子を使ってパソコンと FT1D の間でデータのやりとりをするためのケーブルです。SCU-16 を使用するには、パソコンにドライバーソフトをインストールする必要がありますので、このマニュアルをよくお読みになり、ドライバーをインストールしてからご使用ください。

## SCU-16 を接続してパソコンと FT1D との間で以下のデータ転送やファームウェアのアップデートができます

### ・ FT1D に内蔵の GPS ユニットが受信した自局の位置情報データの転送

FT1D のセットモード「COM PORT SETTING」で「OUTPUT」を“GPS”にすることで、内蔵の GPS ユニットからの位置情報データ出力が始まり、約 1 秒間隔で自局の位置情報をパソコンに転送することができますので、地図ソフトなどにリアルタイムで自局の位置情報を表示させることができます。

※：設定の詳細は APRS 編取扱説明書に記載の、セットモード「17 COM PORT SETTING」を参照してください。  
※：情報を表示させるには、NMEA-0183 規格の GGA および RMC センテンスで動作するソフトが必要です。

### ・ FT1D ファームウェアのアップデート

FT1D のファームウェアが更新された際、当社のホームページからデータをダウンロードして、ファームウェアのアップデートを行うことで、最新の状態で FT1D をご使用いただけます。

## 更に便利なデータ管理について

microSD カードを使って FT1D とパソコンの間で以下のデータの移動ができますので、パソコンでの閲覧や編集が可能です

※ SCU-16 は使用しません。microSD カードは、市販品（最大 32GB）をご準備ください

### ・ 設定した時間ごとに記録された自局の位置情報のログ（GPS ログ機能）

セットモードの「GPS LOG」を“ON”にすることで、あらかじめ設定した間隔で自局の位置情報を microSD カードに記録します。

記録した位置情報データは、microSD カードでパソコンに移動することにより、地図ソフト上に表示させることができます。

※：情報を表示させるには、NMEA-0183 規格の GGA、RMC、GSA および VTG センテンスに対応したソフトが必要です。

### ・ オプションのカメラ付きスピーカーマイク“MH-85AU11”で撮影した写真データや、仲間から送られてきた画像データ

画像データは microSD カードに自動的に保存されますので、後で microSD カードよりパソコンにデータを移動して、パソコンで画像の閲覧や編集を行うことができます。

### ・ GM(グループモニター)機能で設定したグループ ID データ

GM 機能のグループ ID を保存できますので、仲間に microSD カードを渡すだけで、グループ ID を手で入力する必要がなく、簡単にグループ ID を設定することができます。

※：設定の詳細は FT1D 取扱説明書に記載の、セットモード「10 SD CARD」の「3 GROUP ID」を参照してください。

## ・メモリーチャンネルに登録したデータ

大容量のメモリーチャンネルに保存した大切なメモリー内容（周波数やメモリータグなど）も、全て microSD カードに保存することができますので、万が一の場合などに備えて、メモリー内容をバックアップすることができます。

※：設定の詳細は FT1D 取扱説明書に記載の、セットモード「10 SD CARD」の「2 MEMORY CH」を参照してください。

## ・FT1D の設定情報

FT1D に設定したセットモード、メモリー、その他機能の設定値などの全ての情報を、microSD カードに保存（バックアップ）することができます。

誤って FT1D をオールリセットしてしまった場合や、他の FT1D に、全く同じ設定を施す場合に便利です。

※：設定の詳細は FT1D 取扱説明書に記載の、セットモード「10 SD CARD」の「1 BACK UP」を参照してください。

## 動作環境

- ・ USB ポートを装備した DOS/V 機
- ・ Windows® 8、Windows® 7、Windows Vista®、Windows® XP 以降が必須です。

注：Windows® XP は、32bit 版のみ対応

Windows® 2000、Windows® Me、Windows® 98 については動作保証外です。

## ご使用上の注意

- ・ SCU-16 の分解や改造はしないでください。故障の原因になります。
- ・ SCU-16 を以下のような場所で使用 / 保管しないでください。  
高温 / 多湿の場所・ほこりの多い場所・磁気が強い場所・温度差が激しい場所  
直射日光が長時間当たる場所・振動 / 衝撃を受けやすい場所・水のかかる恐れがある場所
- ・ SCU-16 の取り付けやご使用に際しては、必ずパソコン / 周辺機器メーカーが掲示する注意表記に従ってください。
- ・ この取扱説明書に記載の社名・商品などは、各社の商標または登録商標です。

## 手順

お使いの OS に合わせて、ドライバーソフトをインストールしてください。

Windows®8 へのインストール方法 .....	3
Windows®7 へのインストール方法 .....	5
Windows Vista® へのインストール方法 .....	6
Windows® XP へのインストール方法 .....	7


## ドライバーのインストール (Windows® 8 の場合)

SCU-16 を使用するには、ドライバーのインストールが必要です。

### 【準備】

- ◎ あらかじめ、当社のホームページ (<http://www.yaesu.com/jp/>) より SCU-16 ドライバーの圧縮ファイルをダウンロードしてください。
- ◎ ダウンロードしたファイルは、解凍して一つのフォルダに入れておいてください。
- ◎ ドライバーをインストールする前に SCU-16 を接続しないでください。
- ◎ Administrator (管理者) 権限を持つユーザーでログインしてください。

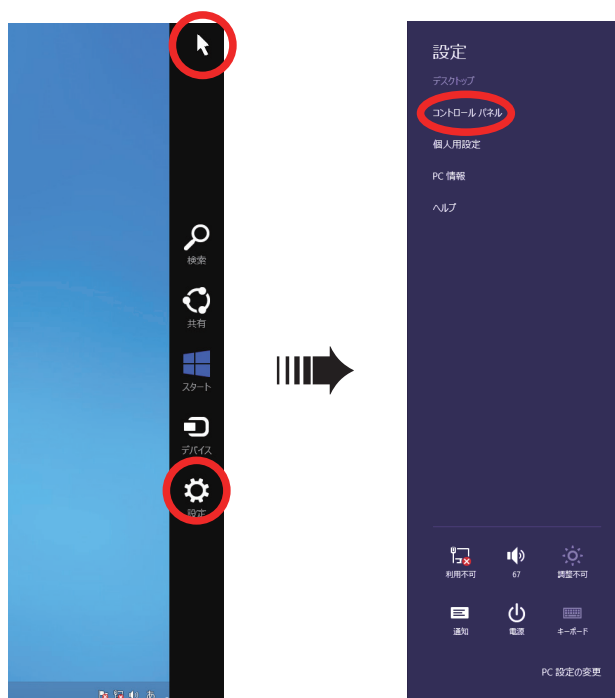
### 手順

1. パソコンの電源を入れ、システムを起動させてください。
2. SCU-16 がパソコンの USB ポートに 接続されていない ことを確認します。
3. あらかじめ準備しておいた  「PL2303\_Prolific\_DriverInstaller\_v1.7.0.exe」 ファイルをダブルクリックして実行します。
4. 「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示された場合には、「はい」をクリックします。
5. 右のダイアログが表示されるので、「次へ」をクリックします。
6. ドライバーのインストールが行われ、右のダイアログが表示されたら、「完了」をクリックしてドライバのインストールを終了します。
7. SCU-16 を PC の USB 端子へ挿入します (p 8 参照)。自動的に認識されます。

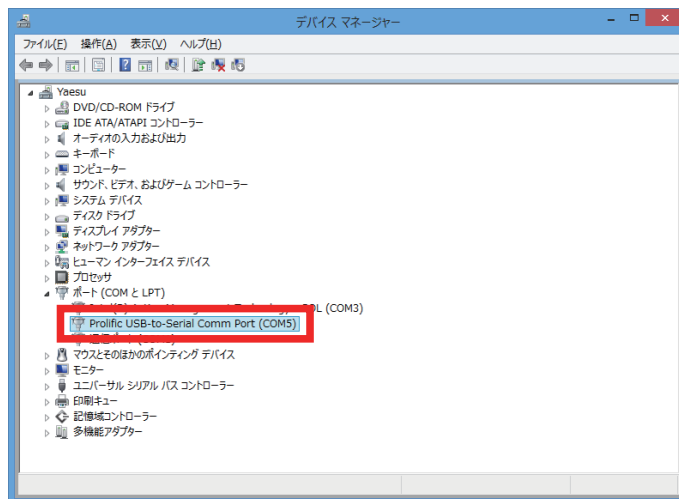


### インストール後の確認

1. デスクトップで、カーソルを画面の右上隅に移動させてチャームバーを表示させます。
2. チャームバー内の「設定」をクリックし「コントロールパネル」を選択します。



3. 「システムとセキュリティ」をクリックし「デバイス マネージャー」をクリックします。
4. ユーザーアカウント制御画面が出たら「続行」をクリックします。
5. 「ポート (COM と LPT)」をダブルクリックします。
6. 「Prolific USB-to-Serial Comm Port (COM5)」が表示されていれば正常に動作しています。




## ドライバーのインストール (Windows® 7 の場合)

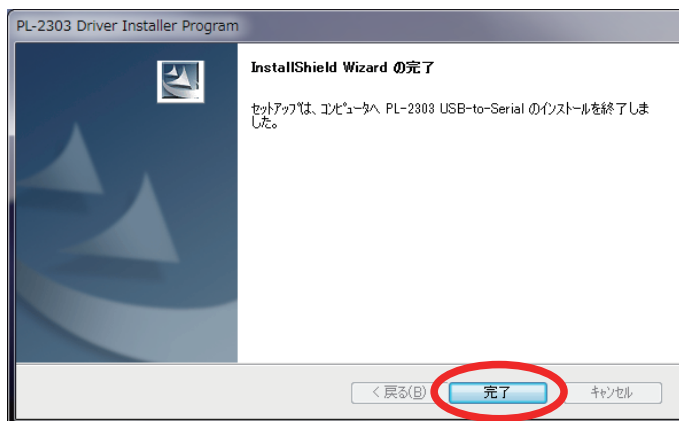
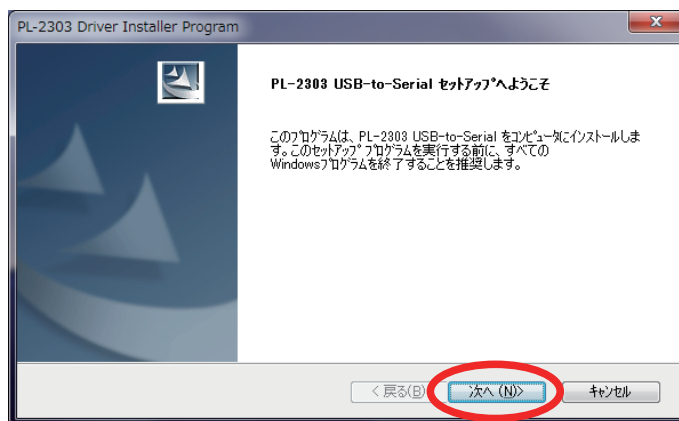
SCU-16 を使用するには、ドライバーのインストールが必要です。

### 【準備】

- ◎ あらかじめ、当社のホームページ (<http://www.yaesu.com/jp/>) より SCU-16 ドライバーの圧縮ファイルをダウンロードしてください。
- ◎ ダウンロードしたファイルは、解凍して一つのフォルダに入れておいてください。
- ◎ ドライバーをインストールする前に SCU-16 を接続しないでください。
- ◎ Administrator (管理者) 権限を持つユーザーでログインしてください。

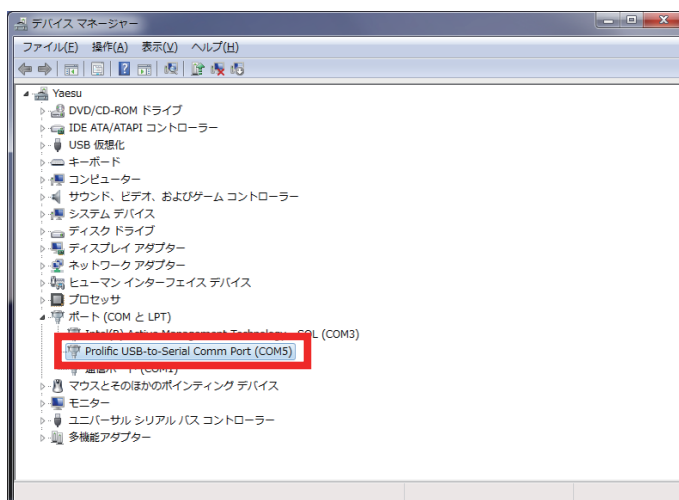
### 手順

1. パソコンの電源を入れ、システムを起動させてください。
2. SCU-16 がパソコンの USB ポートに 接続されていない ことを確認します。
3. あらかじめ準備しておいた  「PL2303\_Prolific\_DriverInstaller\_v1.7.0.exe」 ファイルをダブルクリックして実行します。
4. 「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示された場合には、「はい」をクリックします。
5. 右のダイアログが表示されるので、「次へ」をクリックします。
6. ドライバーのインストールが行われ、右のダイアログが表示されたら、「完了」をクリックしてドライバのインストールを終了します。
7. SCU-16 を PC の USB 端子へ挿入します (p 8 参照)。自動的に認識されます。



### インストール後の確認

1. 「スタート」ボタンをクリックし、「コンピュータ」を右クリックして「プロパティ」を選択します。
2. ダイアログ左上にある「デバイスマネージャ」をクリックします。  
ユーザーアカウント制御画面が出たら「続行」をクリックします。
3. 「ポート (COM と LPT)」をダブルクリックします。
4. 「Prolific USB-to-Serial Comm Port (COM(番号))」が表示されていれば正常に動作しています。




## ドライバーのインストール (Windows Vista® の場合)

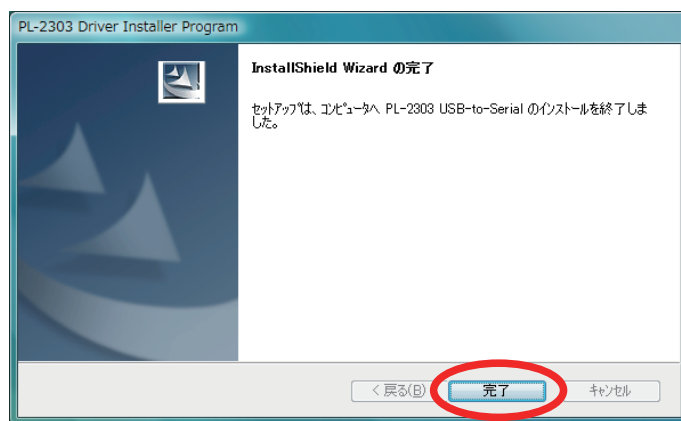
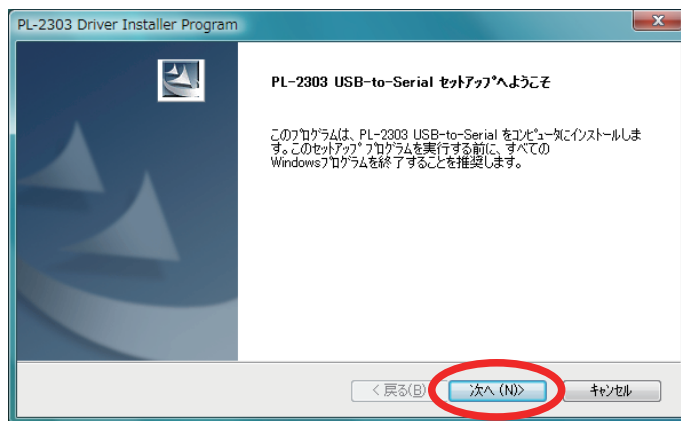
SCU-16 を使用するには、ドライバーのインストールが必要です。

### 【準備】

- ◎ あらかじめ、当社のホームページ (<http://www.yaesu.com/jp/>) より SCU-16 ドライバーの圧縮ファイルをダウンロードしてください。
- ◎ ダウンロードしたファイルは、解凍して一つのフォルダに入れておいてください。
- ◎ ドライバーをインストールする前に SCU-16 を接続しないでください。
- ◎ Administrator (管理者) 権限を持つユーザーでログインしてください。

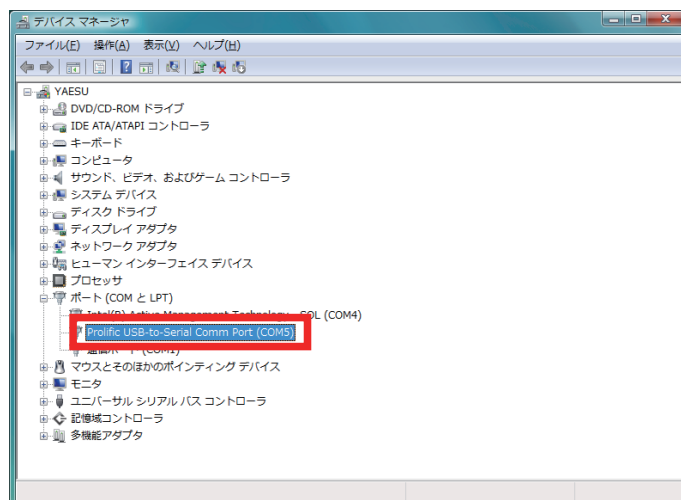
### 手順

1. パソコンの電源を入れ、システムを起動させてください。
2. SCU-16 がパソコンの USB ポートに接続されていないことを確認します。
3. あらかじめ準備しておいた  「PL2303\_Prolific\_DriverInstaller\_v1.7.0.exe」 ファイルをダブルクリックして実行します。
4. 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合には、「許可」をクリックします。
5. 右のダイアログが表示されるので、「次へ」をクリックします。
6. ドライバーのインストールが行われ、右のダイアログが表示されたら、「完了」をクリックしてドライバのインストールを終了します。
7. SCU-16 を PC の USB 端子へ挿入します (p 8 参照)。自動的に認識されます。



### インストール後の確認

1. 「スタート」ボタンをクリックし、「コンピュータ」を右クリックして「プロパティ」を選択します。
2. ダイアログ左上にある「デバイスマネージャ」をクリックします。  
ユーザーアカウント制御画面が出たら「続行」をクリックします。
3. 「ポート (COM と LPT)」をダブルクリックします。
4. 「Prolific USB-to-Serial Comm Port (COM5)」が表示されていれば正常に動作しています。




## ドライバーのインストール (Windows® XP の場合)

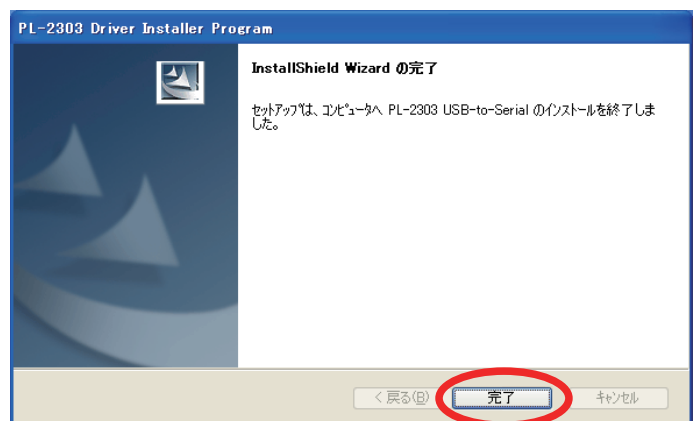
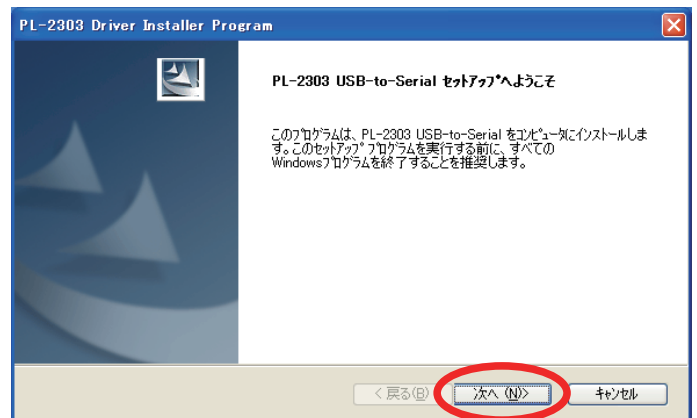
SCU-16 を使用するには、ドライバーのインストールが必要です。

### 【準備】

- ◎ あらかじめ、当社のホームページ (<http://www.yaesu.com/jp/>) より SCU-16 ドライバーの圧縮ファイルをダウンロードしてください。
- ◎ ダウンロードしたファイルは、解凍して一つのフォルダに入れておいてください。
- ◎ ドライバーをインストールする前に SCU-16 を接続しないでください。
- ◎ Administrator (管理者) 権限を持つユーザーでログインしてください。

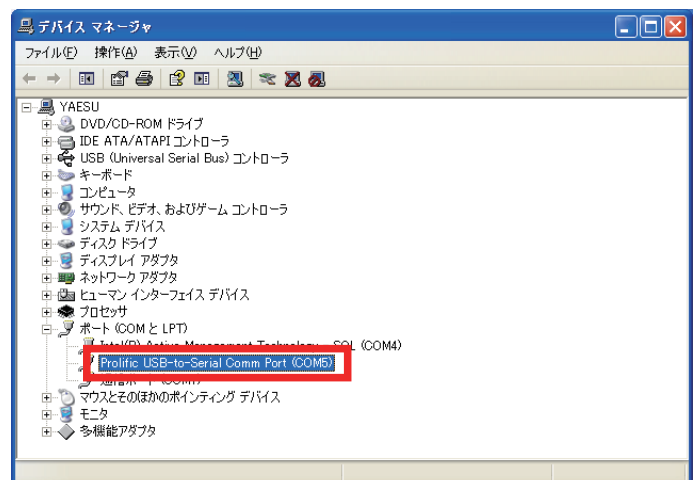
### 手順

1. パソコンの電源を入れ、システムを起動させてください。
2. SCU-16 がパソコンの USB ポートに 接続されていない ことを確認します。
3. あらかじめ準備しておいた  「PL2303\_Prolific\_DriverInstaller\_v1.7.0.exe」 ファイルをダブルクリックして実行します。
4. 右のダイアログが表示されるので、「次へ」をクリックします。
5. ドライバーのインストールが行われ、右のダイアログが表示されたら、「完了」をクリックしてドライバのインストールを終了します。
6. SCU-16 を PC の USB 端子へ挿入します (p 8 参照)。自動的に認識されます。



### インストール後の確認

1. 「スタート」 ボタンをクリックし、「マイコンピュータ」を右クリックして「プロパティ」を選択します。
2. 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックします。
3. 「ポート (COM と LPT)」をダブルクリックします。
4. 「Prolific USB-to-Serial Comm Port (COM(番号))」が表示されていれば正常に動作しています。

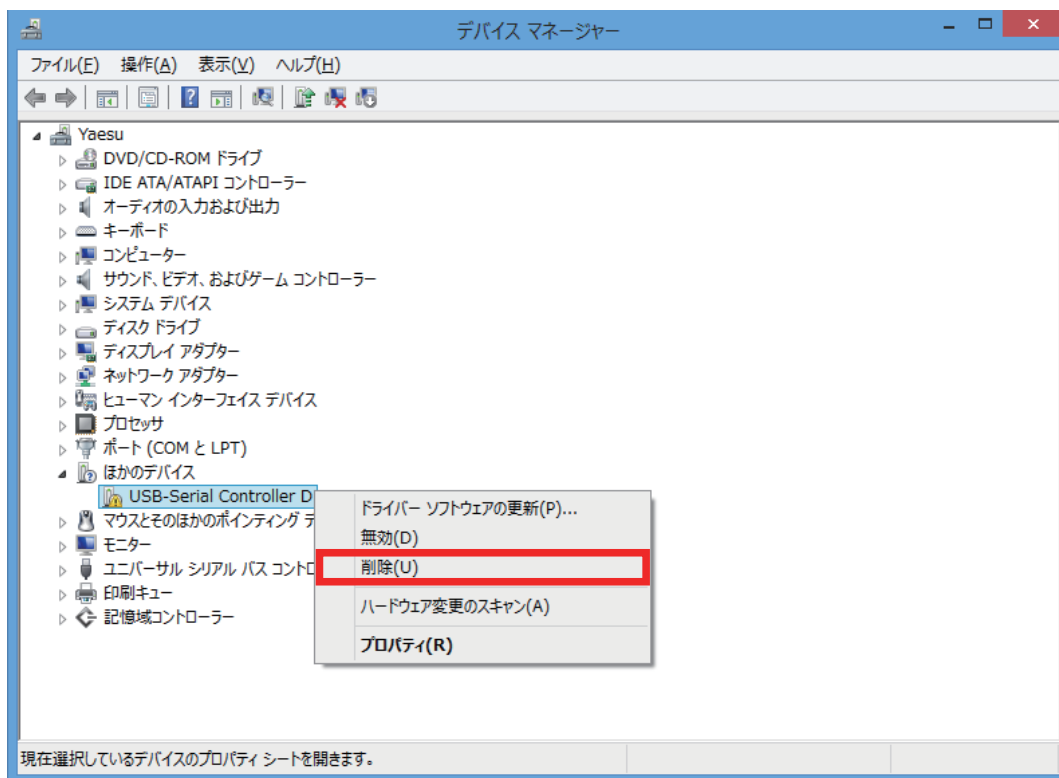


## インストールに失敗した場合

下記のような操作をすると、インストールに失敗する可能性があります。

- ◎ 初回のインストール画面で、インストールをキャンセルしてしまった。
- ◎ ドライバーのインストールを行う前に SCU-16 を挿入してしまった。

インストールに失敗した場合は、各 OS 毎の「インストール後の確認」項の記載方法で「デバイスマネージャー」を呼び出し、「！」や「？」となっているデバイスを削除し、「ドライバーのインストール」を参照して、もう一度インストールをやり直してください。





## アンインストール

ドライバーを削除したい場合は、下記の手順で行ってください（下図画面説明は Windows® 7）。

1. SCU-16 をパソコンから外してください。

2. Windows® 8 の場合

デスクトップで、カーソルを画面の右上隅に移動してチャームバーを表示させ「設定」⇒「コントロールパネル」⇒「プログラムのアンインストール」をクリックしてください。

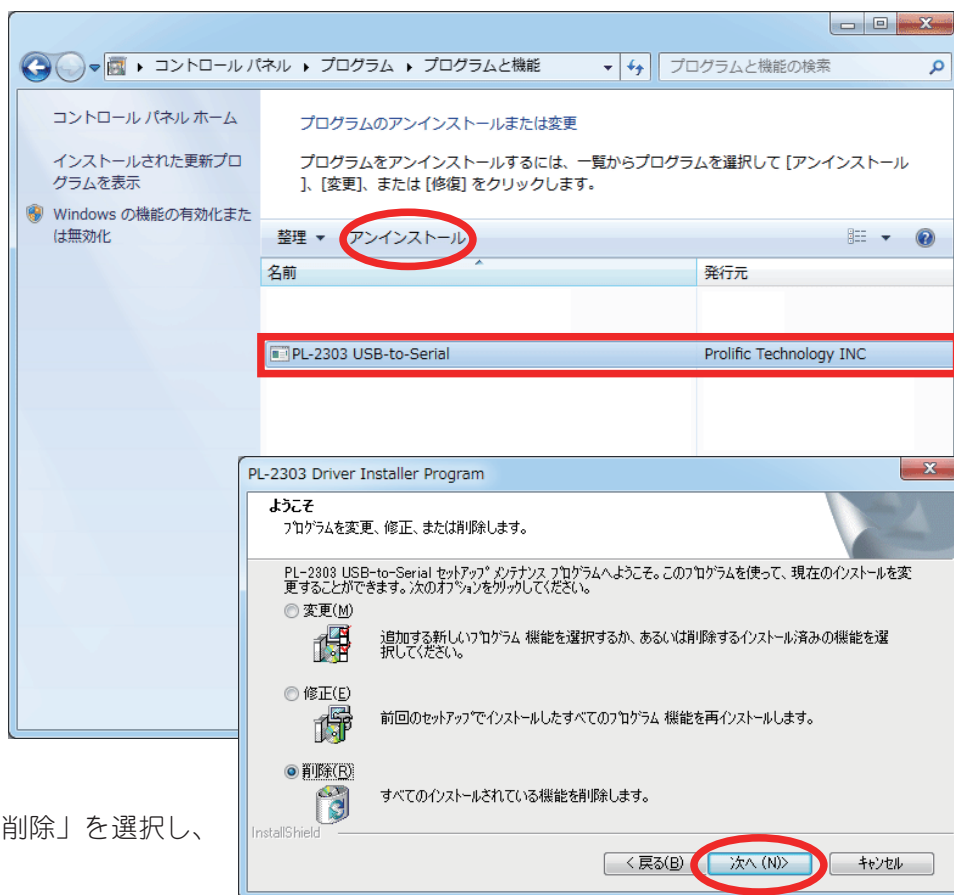
Windows® 7 または Windows Vista® の場合

「スタート」⇒「コントロールパネル」⇒「プログラムのアンインストール」をクリックしてください。

Windows® XP の場合

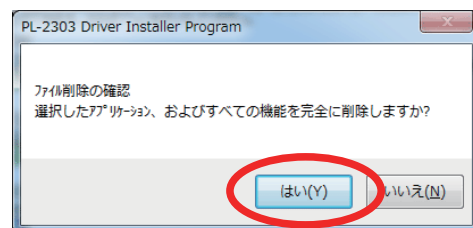
「スタート」⇒「コントロールパネル」⇒「プログラムの追加と削除」をクリックしてください。

3. 削除したいプログラムを選択し、「アンインストール」をクリックします。Windows® XP の場合は、「変更と削除」をクリックします。

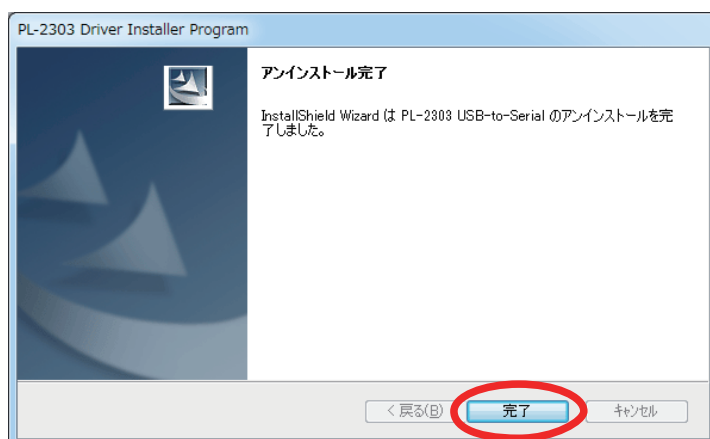


4. 右のダイアログが表示されるので「削除」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

5. 「はい」をクリックしてください。

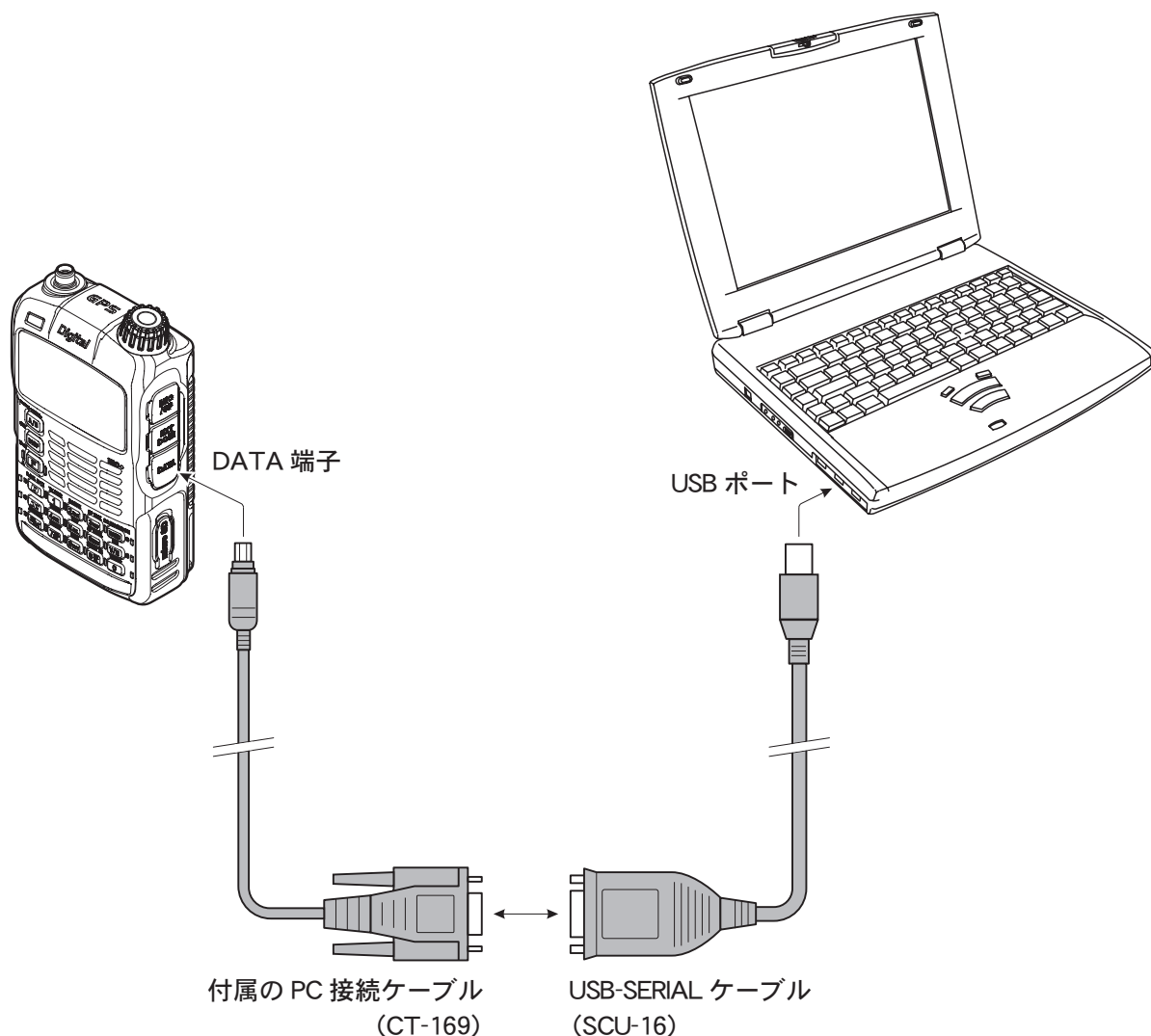


6. アンインストールが行われ右のダイアログが表示されるので、「完了」をクリックするとアンインストールは終了します。



## パソコンとの接続例

インストールが完了したら、PC 接続ケーブルと SCU-16 を使用してパソコンと無線機を接続します。  
 その際、指定される接続ポート (COM ポート) の番号を確認してください。確認方法は、「ドライバのインストール」の「インストール後の確認」で行います。



## FT1D との接続

### PC 接続ケーブル (CT-169) の仕様

